

工業経済学演習 の課題について

2003年4月21日

全体を通した読書課題

以下に掲載されている論文から、全般的に勉強すること

- ・ NEU-JICA 共同研究ウェブサイト
- ・ GRIPS 開発フォーラムウェブサイト
- ・ 各章の章末文献

ベトナム経済概論

課題

- ・ ベトナム経済が成長を続けていく上での問題点を要約しなさい。
- ・ その他、レポーター自身で論点を設定しなさい。

読書課題

概論は以下をテキストとする。

Development Report 2003, Vietnam Delivering on its Promise, The World Bank in collaboration with the Asian Development Bank, Consultative Group Meeting for Vietnam, December 10-11, 2002 のうち、Chapter 1. A Market Economy

これは以下でダウンロードできる。

http://www.worldbank.org.vn/data_pub/reports/VDR03/VDR03.htm

序章 ベトナム工業化研究プロジェクトの経過と特徴

序章についてはゼミは行わない。

読書課題

関心を深めたい人には以下の論文を勧める

石川滋(ヴェトナム社会主義共和国計画投資省・日本国際協力事業団)_日越共同研究の6年間と第7次5カ年計画(『ヴェトナム国市場経済化支援計画策定調査第3フェーズ最終報告書第1巻総論』)_ヴェトナム社会主義共和国計画投資省・日本国際協力事業団_2001/03

第1章 経済協力とベトナム産業研究

課題

- ・世界銀行を中心とする国際機関の援助政策の変遷を調べ、その特徴と問題点、本書の見地との関係を述べなさい。
- ・東アジアにおける経済発展の経験が「雁行型発展」ととらえられているが、これはどのような発展パターンのことか。そこで貿易・投資はどのような役割を果たしているか。説明しなさい。
- ・その他、レポーター自身で論点を設定しなさい。

読書課題（章末参考文献以外）

以下のうち1本以上を読んでくること。

石川滋「国際開発政策」という講義が直面する新しい情勢と課題 『城西大学大学院研究年報』第18号_2002/03 (GRIPS)

石川滋「貧困削減か成長促進か:国際的な援助政策の見直しと途上国」 『日本学士院紀要』第56巻第2号_2002/01 (GRIPS)

Ishikawa, Shigeru_Growth Promotion versus Poverty Reduction_GRIPS Discussion Paper, No.3_2002/08(GRIPS)

以下のうち1本以上を読んでくること。特に、レポーターは以下の文献にとどまらず、赤松・小島氏の文献や関連文献を適切に検索して調査し、雁行形態論についてまとめてくること。

小島清「東アジア経済の再出発：直接投資主導型発展戦略の評価」 『世界経済評論』1998年1月号、世界経済研究協会_1998/01 (＊)

小島清「東アジアの雁行型経済発展：成功と再構成」 『世界経済評論』1998年11月号、世界経済研究協会_1998/11 (＊)

小島清「雁行型経済発展論・再検討」 『駿河台経済論集』第9巻第2号、駿河台大学経済学部_2000/03

小島清「雁行型経済発展論・赤松オリジナル:新興国のキャッチアップ・プロセス」 『世界経済評論』2000年3月号_2000/03

Akamatsu, Kaname_A Historical Pattern of Economic Growth in Developing Countries_The Developing Economies, Preliminary Issue No.1, Institute of Asian Economic Affairs_1962/3 (＊)

渡辺利夫(監修) 川畑康治(著) 拓殖大学アジア情報センター(編)「東アジア長期経済統計5 工業発展」 勁草書房_2001/05/10 (川端研)

渡辺利夫(監修) 高中公男(著) 拓殖大学アジア情報センター(編)「東アジア長期経済統計9 外国貿易と経済発展」 勁草書房_2000/3/25 (川端研)

第2章 国際統合に挑むベトナム

課題

- ・ 輸入代替工業化と輸出志向工業化の関係をどうとらえるべきか。理論面と、韓国等の東アジア工業化の経験から引き出された教訓の両方を踏まえてまとめなさい。
- ・ その他、レポーター自身で論点を設定しなさい。

読書課題（章末参考文献以外）

以下のうちから一つ以上を読み、また自ら検索した論文を読んで調査しなさい。

渡辺利夫(監修) 川畑康治(著) 拓殖大学アジア情報センター(編)_東アジア長期経済統計 5 工業発展_勁草書房_2001/05/10 (川端研)

渡辺利夫(監修) 高中公男(著) 拓殖大学アジア情報センター(編)_東アジア長期経済統計 9 外国貿易と経済発展_勁草書房_2000/3/25 (川端研)

高坂章・大野幸一(編)_新たな開発戦略を求めて_アジア経済研究所_2002/3 (第2章:大野論文)

渡辺利夫_開発経済学第2版:経済学と現代アジア_日本評論社_1996

服部民夫・佐藤幸人(編)_韓国・台湾の発展メカニズム_アジア経済研究所_1996/03

第3章 工業化戦略としての直接投資誘致

課題

- ・ 対外直接投資の決定要因を経済学的に説明しなさい。
- ・ その他、レポーター自身で論点を設定しなさい。

読書課題

標準的な説明をまとめるためにダニング論文を読むこと。さらに関心があれば他の考え方も学びなさい。

Dunning, John H._Multinational Enterprises and the Global Economy_Addison-Wesley Publishing Company_1993 (Chapter 4: The Determinants of MNE Activity) (*)(75頁の4.3以後のみを必読とする)

村岡俊三_マルクス経済学と現代のグローバリゼーション_『経済』2001年2月号、新日本出版社_2001/02

佐藤秀夫_国際経済の理論と現実_ミネルヴァ書房_2001/03

文献リストに関する注

GRIPS: GRIPS 開発フォーラムからダウンロードできる。

<http://www.grips.ac.jp/forum/home.html>

*: コピーを配布する。

川端研: 研究室貸出の図書館所蔵本が川端研究室にある。

無印の文献のほとんどは、図書館に所蔵されている。